

平成29年度関東女子倶楽部対抗決勝競技 組合わせ及びスタート時間表

(参加者 36倶楽部 ・ 144名)

期日：8月1日(火)

場所：日光カンツリー倶楽部

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	鈴木 順子	霞ヶ関	井上 道子	あさひヶ丘	齋藤 万知子	伊香保国際	才津 智美	ニッソー
2	7:39	篠塚 美幸	富里	真田 佳代子	オリムピック	菅谷 直子	千葉夷隅	五十嵐 洋子	藤岡
3	7:48	鳥居 明子	ギャツビー	渡部 修子	笹神五頭	田中 弓子	日光	木下 昭子	東京国際
4	7:57	鈴木 昭子	三井の森蓼科	高橋 依巳	GMG八王子	横川 亜希子	扶桑	角田 里子	鹿沼
5	8:06	森山 明子	石坂	三木 美奈子	船橋	小田倉 富士子	芳賀	加藤 仁美	日高
6	8:15	山内 久子	富里	名和 瑞穂	千葉夷隅	中原 頼子	箱根	沓澤 良子	江戸崎
7	8:24	白井 淳子	三井の森蓼科	樋口 範子	扶桑	高田 真希	中央道晴ヶ峰	倉田 夕子	東京カントリー
8	8:33	鯨井 京子	ニュー・セントアンドリュース	平林 治子	都留	小嶋 桃子	オリムピック	田辺 美恵子	藤岡
9	8:42	中山 慶子	紫雲	田中 真弓	成田東	宮 美佳	GMG八王子	鈴木 郁子	鹿沼
10	8:51	生田 宏香	霞ヶ関	本宮 あゆみ	ニッソー	佐藤 みゆき	姉ヶ崎	田村 和代	オリムピック
11	9:00	金 容花	日立	北原 綾子	鹿沼	鈴木 瑞枝	東京カントリー	楠 珠美	船橋
12	9:09	大内田 一美	岡部チサン	川谷 美子	ギャツビー	山内 啓子	東京国際	秋田 たまみ	鳳凰
13	9:18	篠原 久子	伊香保国際	久我 喜枝美	ニュー・セントアンドリュース	牧野 智子	富里	関谷 弘子	那須カントリー
14	9:27	芹田 吉美	扶桑	佐藤 穂波	湯田上	照井 久美	石坂	小峰 利恵	日高
15	9:36	前原 加佳	ギャツビー	栗田 いずみ	秦野	篠崎 タミ子	三井の森蓼科	山下 かつみ	中央道晴ヶ峰
16	9:45	今井 美紀	岡部チサン	坂井 貴子	笹神五頭	梨本 祐子	紫雲	番場 とし子	GMG八王子
17	9:54	畔田 浩子	千葉夷隅	佐藤 すみ子	江戸崎	波岡 久実	日光	清田 マキコ	鳳凰
18	10:03	阿藤 敬子	都留	本郷 すみ江	藤岡	柳田 美紀	総武	竹内 律子	東京国際

10番よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
19	7:30	室井 美喜恵	那須カントリー	小森 幸恵	ニュー・セントアンドリュース	小暮 博美	姉ヶ崎	松澤 美智子	都留
20	7:39	今井 信子	箱根	内村 典子	岡部チサン	北村 由希子	江戸崎	林 恵子	総武
21	7:48	佐久間 みち	秦野	田村 幸子	紫雲	石川 紀緒美	鳳凰	鏑木 友子	成田東
22	7:57	伊沢 洋子	中央道晴ヶ峰	伊藤 美砂子	湯田上	滝 綾子	東京カントリー	津谷 いと子	日立
23	8:06	吉田 茜	姉ヶ崎	狩野 益美	伊香保国際	沓掛 恵美子	那須カントリー	矢嶋 智都子	霞ヶ関
24	8:15	上條 典子	日光	松尾 律子	ギャツビー	小菅 佐智子	秦野	西 有実子	鳳凰
25	8:24	秋元 喜美代	石坂	渡辺 悦子	芳賀	鈴木 美穂	あさひヶ丘	落合 美詠子	ニッソー
26	8:33	徳山 由季	総武	横山 初枝	岡部チサン	西野 美千代	笹神五頭	木村 明美	東京国際
27	8:42	五十嵐 真里子	湯田上	皆川 智子	日立	森 美華	船橋	野尻 ゆかり	日高
28	8:51	稲葉 美年子	箱根	小泉 恵子	総武	原 由里	日光	寺島 浩子	紫雲
29	9:00	斉藤 仁美	あさひヶ丘	高橋 浩子	藤岡	庄司 春美	都留	川田 和美	千葉夷隅
30	9:09	渡邊 美樹子	GMG八王子	泉谷 寛子	中央道晴ヶ峰	杉本 エイ	三井の森蓼科	秋山 ミイ	芳賀
31	9:18	助川 たい子	江戸崎	戸枝 亜紀子	笹神五頭	佐久間 祐子	秦野	新井 麻衣子	成田東
32	9:27	藤田 リリアネ	那須カントリー	鈴木 輝子	霞ヶ関	八巻 奈津美	富里	熊澤 勢以子	箱根
33	9:36	原 美恵子	オリムピック	藤平 智子	あさひヶ丘	飯塚 元子	ニュー・セントアンドリュース	吉田 みどり	石坂
34	9:45	川端 希久恵	湯田上	空 美栄子	船橋	福原 千波	伊香保国際	徳島 恭子	姉ヶ崎
35	9:54	佐藤 恵津子	扶桑	杉本 千恵子	東京カントリー	宇梶 敦子	芳賀	有満 幸江	ニッソー
36	10:03	小川 美恵子	成田東	高野 裕子	鹿沼	西山 聖子	日立	柴本 尚美	日高

競技委員長 内藤正幸

平成 29 年度 関東女子倶楽部対抗決勝競技

開催日 : 8 月 1 日 (火)

開催コース : 日光カンツリー倶楽部

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)

アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。

2. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)

ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。

3. 修理地(規則 25-1)

修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。

スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。

4. 動かさない障害物(規則 24-2)

(a) 排水溝

(b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)

(c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)

(d) パッティンググリーンの前後にある距離標示用の人工のヤーデージマーク

5. パッティンググリーン上で球が偶然に動かされること

規則 18-2, 20-1 は以下の通りに修正される。

プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカークがプレーヤーまたはキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカークはリプレースされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカークがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。

注: パッティンググリーン上の球が風、水あるいは重力などの他の自然現象の結果として動かされたものと判断された場合、その球はその新しい位置からあるがままの状態プレーされなければならない。また、そのような状況で動かされたボールマーカークはリプレースしなければならない。

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	380	345	132	460	360	312	360	162	421	2932
Par	4	4	3	5	4	4	4	3	5	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
450	369	167	477	277	350	117	341	320	2868	5800
5	4	3	5	4	4	3	4	4	36	72

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(B)1a』を適用する(ゴルフ規則 176 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(B)1b』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b,c,d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

プレーの即時中断 :	}	放送にて通報する。
プレーの中断 :		
プレーの再開 :		

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(B)5b』(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

8. 移動

『付属規則 I(B)8 移動』を適用する(ゴルフ規則 183 ページ参照)。

9. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(B)2』を適用する(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

10. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. 競技委員会は規則 33-7 に基づき、すべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 カゴ(24 球)を限度とする。
5. アプローチ・バンカー練習場は、使用禁止とする。

競技委員長 内藤正幸